鮭川村定住促進住宅入居者募集のお知らせ

住居の概要

　◆名称　　さけまる定住促進住宅

　◆所在地　　山形県最上郡鮭川村大字京塚６５８番地

　◆構造　　木造２階建

　◆間取り　　１戸建て、３ＬＤＫロフト付き（延床面積102.27㎡）

　　　　　　　　　（オール電化、ＩＨクッキングヒーター、１階エアコン、ウォシュレット、２階トイレ完備）

　◆募集戸数　　１戸　（１０号棟）

　◆家賃　　４０，０００円／月（基準家賃）

　　　　　　　　　※控除額：①中学生以下の同居者の数が１人の場合　　　　５，０００円

　　　　　　　　　　　　　　②中学生以下の同居者の数が２人以上の場合　１０，０００円

　◆敷金　　１２０，０００円　※基準家賃の３月分に相当する金額（入居時）

　◆駐車場　　普通車２台分　※屋内ガレージ（40.57㎡）

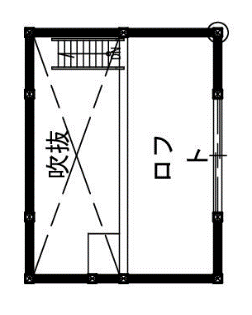
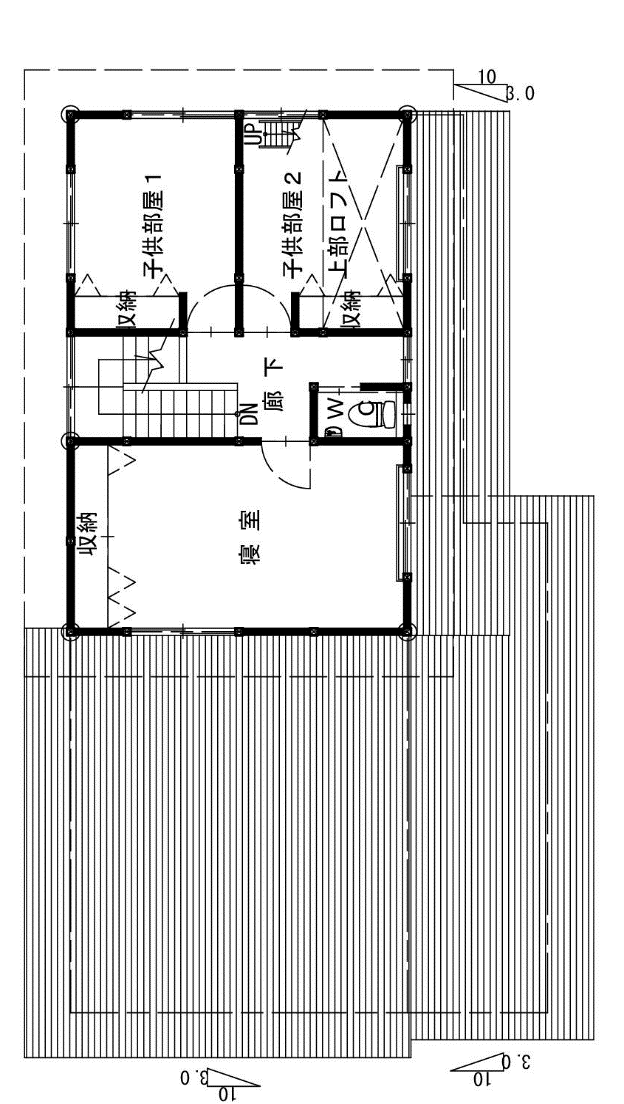
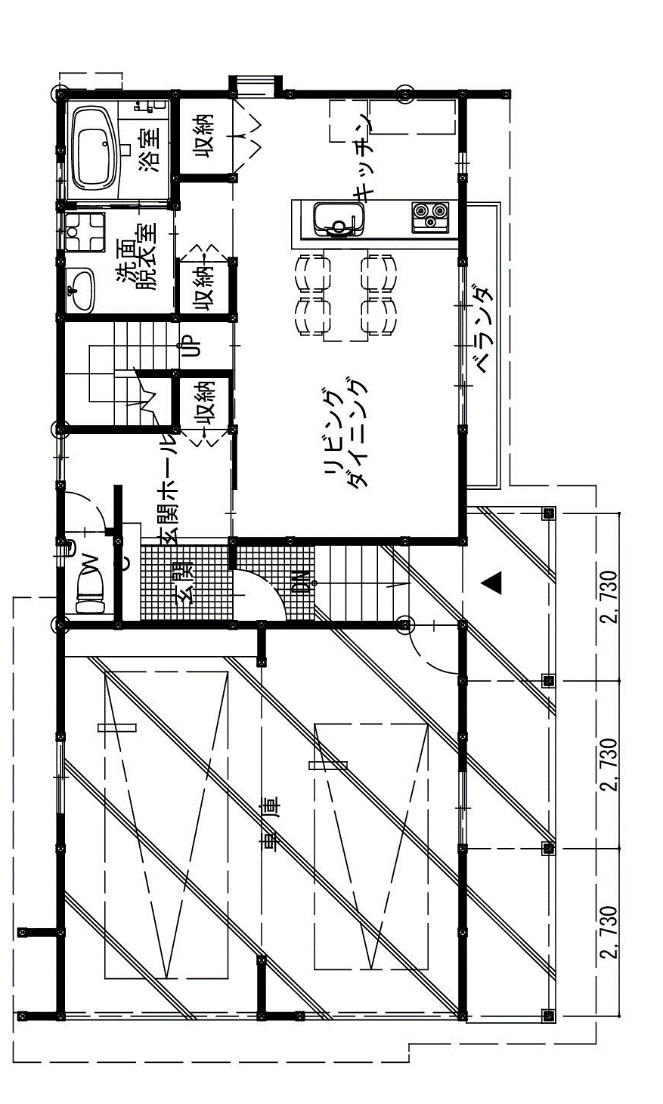
|  |
| --- |
| ～重要～  　「連帯保証」とは、「一定の債務が履行されない場合に、その債務を主たる債権者に代わって履行する義務を負う」ということです。  　定住促進住宅の入居にあたって、連帯保証人の方には、入居者の滞納家賃を請求する場合があります。  また、入居者への納入指導の協力をいただいたり、緊急時の連絡先となっていただく場合があります。 |

　◆連帯保証人　　入居される方と同程度以上の収入を有する方　２名

　◆その他　　・ペット（犬、ねこ、鳥類等）の飼育は禁止とします。

　　　　　　　　　・自治会に入会していただきますので、自治会費の納入及び積極的な諸活動への参加を

お願いします。



２階平面図

【外　観】



【ＬＤＫ】



１階平面図

入居者資格

　◆入居資格　　以下の要件すべてに該当する方

　　　　　　　　　１　鮭川村に自ら居住するために住宅を必要としている方。

　　　　　　　　　２　将来にわたって鮭川村に定住し、村の発展に寄与する意思のある方で、次の条件のいずれかを満たす方。

1. 同居する小学生以下の子（胎児を含む）がいる方。
2. 現に同居し、又は同居しようとする配偶者があり、鮭川村での子育てを望む方。

　　　　　　　　　３　市区町村税等の滞納がなく、原則として、前年度の月額収入に相当する額が基準家賃の３倍以上（１２０，０００円／月）であり、かつ独立の生計を営む方。

　　　　　　　　　４　暴力団員でないこと。

　　　　　　　　　５　自治会組織等の地域活動へ積極的に参加すること。

申込方法

　◆申込期間　　**令和５年４月２０日（木）～令和５年５月３１日（水）（当日必着）**

　◆申込場所　　〒999-5292　山形県最上郡鮭川村大字佐渡2003番の7　鮭川村役場農村整備課

　◆申込方法　　「定住促進住宅入居申込書」に関係書類を添付の上、農村整備課へお申込みください。

　　　　　　　　　【関係書類】※提出された書類は返却しません。

　　　　　　　　　・住民票の写し（世帯全員の続柄及び本籍地が記載されたもの）

　　　　　　　　　・入居希望する方で所得のある方全員の所得証明書（令和４年分所得証明書）

　　　　　　　　　・入居希望する方全員の納税を明らかにする書類（納税証明書等）

　　　　　　　　　・暴力団員でないことを誓約する書面（様式第２号）

　　　※申込用紙は農村整備課へ直接請求するか、鮭川村のホームページからダウンロードしてください。

　　　○鮭川村公式ホームページ　http://www.vill.sakegawa.yamagata.jp/

選考方法・決定・入居時期

　◆選考方法　　入居選考基準に基づき、書類選考及び面接により決定します。

　◆面接　　書類選考で選考された方は面接を行います。

　　　　　　　　　※日程につきましては、電話・メール等で連絡します。

　◆決定時期　　**令和５年７月中旬**

　◆入居補欠者　　応募者多数の場合、入居決定者のほかに入居補欠者を定めることがあります。入居決定者

が入居しない場合は、優先順位に従い入居を決定します。

　◆入居時期　　**令和５年７月下旬　※入居決定者は決められた入居時期まで住民票の異動が必要です。**

　◆入居期間　　定住促進住宅に入居できる期間は、１８歳以下の子と同居している期間とします。

　　　　　　　　　なお、１８歳以下の子と同居していない場合は１５年間とします。

貸付条件

　◆費用負担　　次のものは入居者の負担となります。

　　　　　　　　　①電気、水道及び農業集落排水施設の使用料

　　　　　　　　　②汚物及びじんかいの処理に要する費用

　　　　　　　　　③給水施設及び排水施設の使用、維持又は運営に要する費用

　　　　　　　　　④構造上重要でない部分の修繕

　　　　　　　　　⑤入居者の故意や過失による場合の修繕料や現状回復に係る費用、損害賠償、除雪、住宅

周辺の草刈り

　◆増改築　　模様替えや増築、敷地内への工作物の設置は原則禁止です。ただし、容易に現状回復が可

　　　　　　　　　能な場合は、村長の承認を得た上で行うことができます。

　◆その他　　①住宅の又貸し、目的外使用はできません。

　　　　　　　　　②保育所は鮭川保育所またはこまどり保育所へ通園となります。

　　　　　　　　　③小学生はスクールバスで鮭川小学校へ通学となります。

　　　　　　　　　④中学生はスクールバスで鮭川中学校へ通学となります。

　　　　　　　　　※学校・保育所については、事前にご相談ください。